

開発が急務となっています。この開発にあたっては、積層ゴムの変形をより詳細に計測する必要がありますが、従来の方法では計測が困難でした。

そこで北総研では、複数のデジタルカメラで積層ゴムを同時撮影し、画像解析技術により変形を三次元計測できる手法の開発に取り組みました。本手法により、これまで把握が難しかった積層ゴム全体の変形分布を計測し、計測結果を可視化できることを確認しました。本研究の成果は、積層ゴムだけでなく建築構造物の試験計測等への応用が見込まれるため、活用の幅を広げていきたいと考えています。

本研究は、JSPS科研費（19H00788，研究代表者：菊地優）により実施されました。

▼本研究の研究紹介資料については下記URLからご覧ください。

https://www.hro.or.jp/list/building/pdf/R3gaiyou/R3_poster07.pdf

///
■依頼試験制度の紹介（熱、湿気関係）

弊所では断熱壁体を構成する建材や暖房用放熱器を対象に、JISに定められた試験方法に基づく性能試験を実施しています。このうち、開口部材の断熱性能試験と建築材料の熱伝導率試験（熱流計法・気乾）については、低炭素住宅認定に係る技術的審査等にも対応するため、工業標準化法に基づく試験所登録制度(JNLA)による登録を受けています。

開口部材の断熱性能試験は昨年12月から一時試験を停止していましたが、8月から試験を再開し、多くのご利用をいただいております。近年の試験実績には、以下のような試験がございます。

- ・樹脂サッシの断熱性能試験：1体 30万円程度
- ・内窓と外窓を組み合わせた断熱性能試験：1体 30万円程度
(内窓のみ交換の場合手数料軽減あり)
- ・断熱材の熱伝導率試験：1体 8万円程度
(複数仕様の場合手数料軽減あり)
- ・建築材料の透湿性試験：1種類3体 15万円程度

ゼロカーボン化に向け、熱性能に優れた建材開発が急がれます。性能測定に関するご要望がございましたら、お気軽にご相談ください。

▼依頼試験制度の詳細については下記URLをご覧ください。

http://www.hro.or.jp/list/building/bptc/h/irai_siken1.html

///
■お知らせ
□ホームページの更新情報

□2022年10月28日更新

メールマガジン「建築研究本部かわらばん」(vol. 159)を配信しました。

<http://www1.hokkaido-jin.jp/mail/magazine/>

■管理者からのお知らせ

2022年6月号(VOL. 155)より、メルマガの配信方法が変更となりました。

登録内容の変更や配信停止または、アドレスを登録した覚えのない方は、お手数ですが下記URL内の「メールマガジンの変更」をクリックし、手続きを行ってください。

メールアドレスの変更、配信停止の手続きを行ったにもかかわらず、行き違いにより配信される場合がございます。ご了承ください。

▼購読申込・変更・配信停止はこちら

<http://www1.hokkaido-jin.jp/mail/magazine/>

購読申込は「新規登録」、変更・配信停止の場合は「メールマガジンの変更」を、クリックし、手続きを行ってください。

ご登録いただいた情報は、メールマガジンの配信及びイベント情報の配信を目的として利用し、それ以外の目的に使用することはありません。

▼その他お問い合わせメールフォーム

メルマガに関するご質問やご意見等がございましたら、下記URL内のお問い合わせフォームに入力し、送信してください。

https://www.hro.or.jp/cgi-bin/mail/index.php?id=hokusoken_q

発行：(地独)北海道立総合研究機構 建築研究本部
<http://www.hro.or.jp/list/building/>

各種SNSで業務紹介しています！

<http://www.facebook.com/nrb.bdrd/>

<http://www.youtube.com/c/道総研建築研究本部チャンネル>